

朝倉市ブックスタート事業



～赤ちゃん絵本で楽しいひとときを～



© 竹宮恵子

一人ひとりが、大切にかけがえのない存在である赤ちゃん。赤ちゃんは大好きなお母さんやお父さん、周りの人からの優しい言葉かけを待っています。

抱っこされて本を開き優しく語りかけてもらう時間は、赤ちゃんにとって心の栄養に、家族にとっても楽しくほっとするひとときとなるでしょう。

「ブックスタート」は、絵本の読み聞かせを通して、親子（家族）が楽しくふれあうひとときを分かちあうことを応援する運動です。

朝倉市では、絵本を通して赤ちゃんとお母さん（家族）でゆっくりと心触れ合うひとときを持って欲しいとの願いから、子育て支援事業の一環として「ブックスタート」に取り組んでいます。

《朝倉市ブックスタート事業の内容》

市健康課の4カ月児健診に合わせ、図書館内のおはなしコーナーで実施しています。

赤ちゃん絵本2冊とわらべうたを紹介し、紹介した2冊の絵本のうち1冊をプレゼントします。併せて、おすすめ絵本リストや赤ちゃん向けおはなし会の紹介、図書館の利用案内等を配布しています。

朝倉市に生まれた全ての赤ちゃんが、幸せに心豊かに育つよう、地域みんなで子育てを応援していますというメッセージを込めて、一人ひとりに大切に手渡しています。

4カ月ブックスタートプレゼント本です。

1歳半ブックスタートプレゼント本です。



市では、ブックスタートを一過性のもので終わらせないために、また、子どもの成長に合わせた絵本をいま一度手渡したいとの願いから、フォローアップ事業として、1歳半ブックスタートも実施しています。

子どもの成長にあった絵本を紹介し、2冊の絵本から1冊プレゼントしています。

皆さんから寄せられたブックスタートを受けての感想です。

- ・いただいた絵本、とてもニコニコして聞いてくれます。
- ・ブックスタートをきっかけに絵本を借りるようになりました。



《ボランティアの協力》

「ブックスタートボランティア」の存在をご存じですか？

ブックスタート事業を実施するにあたり、市ではボランティアの皆さんと協力しながら事業を実施しています。ボランティアの皆さんは、赤ちゃんが大好きなことはもちろんですが、市で実施している研修会を受講されており知識も豊富な人ばかりです。ブックスタート会場で一緒に絵本やわらべうたの紹介を行っています。

ボランティア活動に関心のある人は、中央図書館（☎ 22-3059）までお問い合わせください。